

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成30年11月28日（水）

2 確認箇所

覆土式一時保管施設エリアL

3 確認項目

覆土式一時保管施設エリアLの現況

4 確認結果の概要

表面線量率が高い（目安値：30mSv/時～1mSv/時）ガレキ類を保管している覆土式一時保管施設エリアLの現況を確認した。

- ・覆土式一時保管施設エリアLには、第1槽～第4槽の保管施設が設置されているが、最も新しい第4槽でのガレキ類の受入も終了し、受入時に設置されていた雨よけテントは撤去されていた。（写真1）
- ・第4槽で受け入れたガレキ類の上部は、保護シート、緩衝材及び覆土が施され、その上部は、雨水の浸入を防止するため、遮水シートと保護マットで覆われている。目視した限りでは保護マットの破損等は確認されなかった。（写真2）



（写真1－1）覆土式一時保管施設エリアLの外観（西側から撮影）

（平成30年8月29日撮影）

（今回（11月28日）撮影）



（写真1－2）

第4槽の状況①（北側から撮影）



(写真 2)
第 4 槽の状況② (南東側から撮影)

- 5 プラント関連パラメータ等の確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。